



2020年10月30日

各 位

会社名 東京都競馬株式会社
代表者名 代表取締役社長 中西 充
(コード番号 9672 東証第1部)
問合せ先 財務部長 平田 賢一
(TEL 03-5767-9731)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2020年2月14日に公表した通期の連結業績予想について下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年12月期通期連結業績予想数値の修正 (2020年1月1日～2020年12月31日)

| | 売上高 (百万円) | 営業利益 (百万円) | 経常利益 (百万円) | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円) | 1株当たり 当期純利益 (円) |
|---------------------------|--------------|---------------|---------------|----------------------------------|-----------------------|
| 前回発表予想 (A) | 26,550 | 8,500 | 8,513 | 5,740 | 201.00 |
| 今回修正予想 (B) | 28,240 | 10,660 | 10,750 | 7,120 | 249.35 |
| 増減額 (B-A) | 1,690 | 2,160 | 2,237 | 1,380 | — |
| 増減率 (%) | 6.4 | 25.4 | 26.3 | 24.0 | — |
| (ご参考) 前期実績 (2019年12月期) | 24,836 | 7,981 | 8,009 | 5,200 | 182.11 |

2. 修正の理由

2020年12月期通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響として、東京サマーランドの休園期間の延長及び夏季期間の入場制限による遊園地収入の減少、競馬場・オートレース場における無観客開催に伴う賃貸料等の減少がありました。

その一方、コロナ禍の外出自粛による巣ごもり消費の拡大、とりわけ無観客開催および入場制限下におけるインターネット投票の浸透によって、公営競技事業売上の大半を占める在宅投票システム (SPAT4等) 賃貸料が当初の想定以上に伸長しており、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益とも前回予想を上回る見通しとなりましたので、前回予想を修正いたします。

(注) 本資料に記載されている業績見通しの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上